



令和6年度 後期技能検定受検案内 技能五輪沖縄県予選会案内

技能検定とは

働く人々の有する技能を一定の基準により検定し、国として証明する技能の国家検定制度です。

技能検定は技能に対する社会一般の評価を高め、働く人々の技能と地位の向上を図ることを目的として、職業能力開発促進法に基づき実施されます。技能検定に合格すると、特級、1級及び単一等級合格者には厚生労働大臣名、2級及び3級合格者には沖縄県知事名で合格証書が交付され、「技能士」の称号が与えられます。

また、技能五輪沖縄県予選会を同時に行い、全国大会に参加する選手を選抜しております。

技能検定実施日程

令和6年度 後期技能検定試験を下記のとおり実施します。

項目		試験日程	
受付期間		令和6年10月7日(月)から10月18日(金)まで ※土日、祝日を除く。郵送の場合は10月18日(金)の消印まで有効	
実技試験	問題公表	令和6年11月28日(木)	実技試験問題を協会で配布する。 (一部の職種については行わない。)
	実施	令和6年12月5日(木)から 令和7年2月16日(日)まで	実施日及び試験会場については当協会より 受検票で本人に通知する。
合格発表		令和7年3月14日(金)	
注 意		<p>※ <u>令和6年12月20日(金)までに受検票を発送いたします。</u> <u>令和6年12月25日(水)までに受検票が届かない場合は当協会までご連絡ください。</u></p> <p>※ 住所変更をした場合、必ず当協会までご連絡ください。 ※ 連絡がない場合は責任を負いかねますのでご注意ください。</p>	

受付手続きについて

提出するもの

- 受検申請書
- 本人確認書類のコピー（運転免許証等）
- 受検手数料
- 証明書類（免除を受けようとする場合）

提出先

沖縄県職業能力開発協会

〒900-0036 那覇市西3丁目14番1号
 TEL：098-862-4278 FAX：098-866-4964
 ※詳細は4ページをご確認ください。

学科試験日

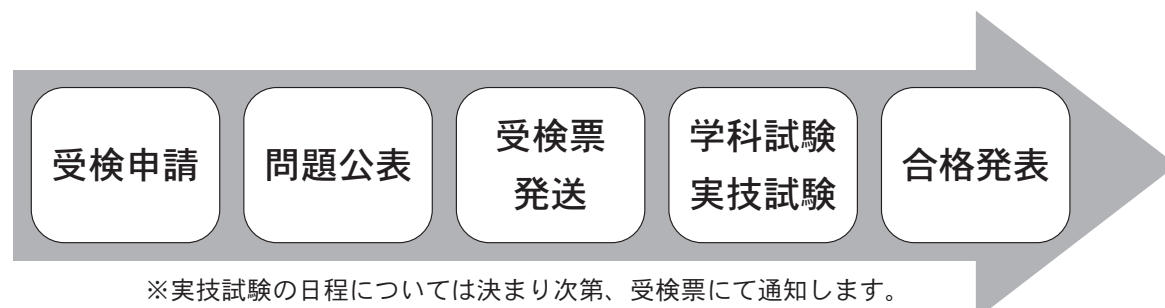
期 日	集合時間	検定職種
令和7年1月26日(日)	9:30	機械検査・シーケンス制御・配管・型枠施工・ガラス施工
令和7年2月2日(日)	9:30	農業機械整備・冷凍空気調和機器施工・和裁・厨房設備施工・防水施工・カーテンウォール施工・特級全職種
	12:45	造園(3級)・さく井・自動販売機調整・家具製作(3級)・パン製造・バルコニー施工
令和7年2月9日(日)	9:30	機械加工(3級)・建築大工・かわらぶき・塗装・樹脂接着剤注入施工・自動ドア施工・電気製図
	12:45	機械検査(3級)・電子機器組立て(3級)・菓子製造・鉄筋施工・コンクリート圧送施工・広告美術仕上げ・写真(3級)

実技試験統一実施日

※下記は全国統一実施作業のみです。他作業実施日については、受検票にて通知。

期 日	集合時間	検定作業
令和7年1月19日(日)	8:30	ロータリー式さく井工事(1・2級計画立案等作業試験)
		鉄筋施工図作成(1・2級製作等作業試験)
		コンクリート圧送工事(1・2級判断等試験)
		金属製カーテンウォール工事(1・2級計画立案等作業試験)
		金属製バルコニー工事(単一等級計画立案等作業試験)
	10:00	コンクリート圧送工事(1・2級計画立案等作業試験)
令和7年1月26日(日)	8:30	配電盤・制御盤製図(1・2級製作等作業試験)
	12:45	機械検査(1・2級計画立案等作業試験)
		シーケンス制御(1・2級計画立案等作業試験)
		建築配管(1・2級計画立案等作業試験)
		型枠工事(1級計画立案等作業試験)
		ガラス工事(1級計画立案等作業試験)
令和7年2月2日(日)	12:45	農業機械整備(1・2級計画立案等作業試験)
		冷凍空気調和機器施工(1・2級計画立案等作業試験)
		厨房設備施工(1級計画立案等作業試験)
		特級全職種(特級計画立案等作業試験)

実施の流れ



※実技試験の日程については決まり次第、受検票にて通知します。

1. 実施職種

- ・今回実施する職種及び受検手数料は特級・1級・2級・3級・単一等級とも下記のとおりです。
- ・2つ以上の職種（作業）の受検申請は原則として、受け付けません。

特級（9職種）

技能検定職種名（職種番号）								
機械加工 (006)	工場板金 (133)	機械検査 (013)	電子機器 組立 (015)	電気機器 組立 (016)	自動販売機 調整 (097)	建設機械 整備 (068)	婦人子供服 製造 (025)	パン製造 (130)

1・2級（24職種27作業）

職種名	職種番号	作業名	作業番号	職種名	職種番号	作業名	作業番号
さく井	121	ロータリー式さく井工事	020	型枠施工	074	型枠工事	010
機械検査	013	機械検査	010	鉄筋施工	047	鉄筋施工図作成	010
シーケンス制御	184	シーケンス制御	010			鉄筋組立て	020
自動販売機調整	097	自動販売機調整	010	コンクリート圧送施工	157	コンクリート圧送工事	010
農業機械整備	077	農業機械整備	010	防水施工	086	アスファルト防水工事	010
冷凍空気調和機器施工	069	冷凍空気調和機器施工	010			改質アスファルトシート トーチ工法防水工事	090
和裁	027	和服製作	010	樹脂接着剤注入施工	143	樹脂接着剤注入工事	010
パン製造	130	パン製造	010	カーテンウォール施工	158	金属製カーテンウォール工事	010
菓子製造	151	洋菓子製造	010	自動ドア施工	163	自動ドア施工	010
		和菓子製造	020	ガラス施工	050	ガラス工事	010
建築大工	038	大工工事	010	電気製図	053	配電盤・制御盤製図	010
かわらぶき	039	かわらぶき	010	塗装	060	鋼橋塗装	040
配管	046	建築配管	010	広告美術仕上げ	061	広告面粘着シート仕上げ	030
厨房設備施工	118	厨房設備施工	010				

単一等級（1職種1作業）

職種名	職種番号	作業名	作業番号
バルコニー施工	136	金属製バルコニー工事	010

3級（11職種11作業）

職種名	職種番号	作業名	作業番号	職種名	職種番号	作業名	作業番号
造園	062	造園工事	010	和裁	027	和服製作	010
機械加工	006	普通旋盤	010	家具製作	124	家具手加工	010
機械検査	013	機械検査	010	建築大工	038	大工工事	010
電子機器組立て	015	電子機器組立て	010	配管	046	建築配管	010
シーケンス制御	184	シーケンス制御	010	写真	094	肖像写真デジタル	030
冷凍空気調和機器施工	069	冷凍空気調和機器施工	010				

2. 受検手数料

受検手数料は非課税です。

等級	年齢	対象者	実技・学科	実技のみ	学科のみ
1級・2級・単一等級	不問	全員	21,300円	18,200円	3,100円
3級	23歳以上	在校生(※4)	15,200円	12,100円	
		在校生以外	21,300円	18,200円	
	23歳未満(※1)	在校生(※4)	10,700円	7,600円	
		雇用保険被保険者(※2)	12,300円	9,200円	
雇用保険被保険者以外の者	16,800円	13,700円			

- ※1 23歳未満は生年月日が平成13年4月2日以降の方。(令和6年4月1日時点での計算となります。)
 ※2 23歳未満(R6.4.1現在)の雇用保険被保険者の方で、3級を受検する方は受検手数料が減額されます。
 ※3 出入国管理及び難民認定法の在留資格をもって在留する方は減額の対象外。
 ※4 学校教育法による高校・短大・高専・大学の学生及び公共・認定職業能力開発校の訓練生をいいます。学生(※4)の方は、これまでと手数料額が異なりますので、お間違えのないようご注意ください。

3. 申込方法

- (1) 所定の技能検定受検申請書により令和6年10月18日(金)までに当協会へ申し込みしてください。(申請書は当協会又は各職業訓練施設・関係事務所等にあります。)
- (2) 提出書類
 - ① 受検申請書
 - ② 本人確認書類のコピー ※未提出の場合は受付不可となります
(運転免許証、健康保険被保険者証、マイナンバーカード、パスポート、住民票、身分証明書、生徒手帳、学生証、特別永住者証明書等のいずれか1通)
 - ③ 資格証明書のコピー ※免除を受けようとする場合
・受検資格(実務経験年数)を短縮する場合、実技試験又は学科試験の免除を受ける場合は、その資格を証明する書類を必ず添付してください。
 - ④ 「振込金受取書」のコピー ※受検手数料を銀行振込される方
 - ⑤ 在学証明書(在校生が受検する場合。②本人確認書類にて、生徒手帳や学生証を添付した場合を除く。)
- (3) 申請手続き

申請方法	手数料		備考
窓口持参	現金	直接お支払いください。	登録番号 T6-3600-0500-0458 <郵送先> 沖縄県職業能力開発協会 〒900-0036 沖縄県那覇市西3丁目14番1号 <振込先> 振込銀行：沖縄銀行 口座番号：県庁出張所 普通預金 1253848 受取人：沖縄県職業能力開発協会
	振込	振込明細書のコピーをご持参ください。	
郵送	現金	現金書留で郵送してください。	
	振込	振込明細書のコピーを同封してください。	

※2名以上の受検手数料を振り込みする場合、振込依頼者を会社名とする場合は、受検者の内訳明細を受検申請書と一緒に提出してください。

- ①受検手数料は、受検申請書と一緒に納入してください。
- ②郵送の場合は令和6年10月18日(金)までの消印有効。
- ③銀行振込の場合、振込手数料は申請者負担となります。

4. 注 意 事 項

- (1) 申請書の記入にあたっては、申請書裏面の記入上の注意をよく読んで必ず本人が記入してください。
- (2) 受検申請後に住所変更をした場合、また令和6年12月25日（水）を過ぎても受検票等の郵便が届かない場合は、必ず当協会までご連絡ください。連絡がない場合は責任を負いかねますのでご注意ください。
- (3) 受検申請書の受理以後は、いかなる場合でも受検手数料はお返しいたしません。
- (4) 受検申請者の少ない職種（作業）については実技試験を実施しないこともあります。
（その場合、受検手数料は返還いたします。）
- (5) 申請書は混雑する締め切り日を避けて早めに提出してください。
- (6) 次の作業試験の受検に当たっては、所定の免許証の提示又は技能講習、特別教育等の修了等を証明する書類を必ず携帯してください。

※『実技試験問題の概要』をご確認下さい。

作業名	等級	免許証・必要書類等
冷凍空気調和機器 施工作業	1, 2級	ガス溶接作業主任者免許又はガス溶接技能講習修了証、その他資格を証する書面

5. 合 格 発 表

- (1) 技能検定の合格発表
合格発表日に県庁及び当協会の掲示板に掲示して発表するほか、県労働政策課並びに当協会ホームページに登載し、合格通知書により通知します。
- (2) 一部合格
実技試験又は学科試験のどちらかに合格した受検者には、合格発表後に一部合格通知書により通知します。
- (3) 得点の開示について
 - ◆開示場所：沖縄県商工労働部労働政策課 TEL：098-866-2366
 - ◆開示方法：受検者本人が身分証明書を持参し、直接訪問した場合に限る。代理人や電話での開示は不可。
 - ◆開示期間：合格発表の日から1ヶ月間（土、日、祝日を除く8：30～17：15）

※ 合格発表は受検番号で行います。受検票は大切に保管してください。

※ 合否結果の電話での問い合わせには応じられません。

6. 技能検定受検資格一覧表

受検対象者 (※1)	特級	1級		2級(※6)		3級 (※6)	単 一 等 級		
	1級合格	2級合格	3級合格		3級合格				
実務経験のみ	5	7	2	4	2	0 ※8	3		
専門高校卒業 ※2 専修学校(大学入学資格付与課程に限る)卒業		6			0		0		
短大・高専・高校専攻科卒業 ※2 専門職大学前期課程修了 専修学校(大学編入資格付与課程に限る)卒業		5			0		0		
大学卒業(専門職大学前期課程修了者を除く) ※2 専修学校(大学院入学資格付与課程に限る)卒業		4			0		0		
専修学校 ※3 又は各種学校卒業 (厚生労働大臣が指定したものに限る。)		800h 以上			6		0	0 ※9	1
		1600h 以上			5		0		0 ※9
		3200h 以上			4		0		0 ※9
短期課程の普通職業訓練修了 ※4 ※10		700h 以上			6		0	0 ※5	1
普通課程の普通職業訓練修了 ※4 ※10		2800h 未満			5		0	0	1
		2800h 以上			4		0	0	0
専門課程又は特定専門課程の高度職業訓練修了 ※4		3			1		2	0	0
応用課程又は特定応用課程の高度職業訓練修了		1			0		0	0	
長期課程又は短期養成課程の指導員養成訓練修了		1			0		0	0	
職業訓練指導員免許取得	1		—	—	—	0			
長期養成課程の指導員養成訓練修了	0		0	0	0	0			

- ※1. 検定職種に関する学科、訓練科又は免許職種に関するものに限る。
- ※2. 学校教育法による大学、短期大学又は高等学校と同等以上と認められる外国の学校又は他法令学校を卒業した者並びに独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者は学校教育法に基づくそれぞれのものに準ずる。
- ※3. 大学入学資格付与課程、大学編入資格付与課程及び大学院入学資格付与課程の専修学校を除く。
- ※4. 職業訓練法の一部を改正する法律(昭和53年法律第40号)の施行前に、改正前の職業訓練法に基づく高等訓練課程又は特別高等訓練課程の養成訓練を修了した者は、それぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程の普通職業訓練又は専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなす。また、職業能力開発促進法の一部を改正する法律(平成4年法律第67号)の施行前に、改正前の職業能力開発促進法に基づく専門課程の養成訓練を修了した者は、専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなし、改正前の職業能力開発促進法に基づく普通課程の養成訓練又は職業転換課程の能力再開訓練(いずれも800時間以上のものに限る。)を修了した者は、それぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程又は短期課程の普通職業訓練を修了したものとみなす。
- ※5. 総訓練時間が700時間未満のものを含む。
- ※6. 3級(随時実施は除く)の技能検定については、上記のほか、検定職種に関する学科に在学する者及び検定職種に関する訓練科において職業訓練を受けている者等も受験できる。また、工業高等学校に在学する者等であって、かつ、工業高等学校の教員等による検定職種に係る講習を受講し、当該講習の責任者から技能検定受験に際して安全衛生上の問題等がないと判定されたものも受験できる。
- ※7. 特級及び基礎級について分類記号は不要である。
- ※8. 検定職種に関し実務の経験を有する者について、受験資格を認めることとする。
- ※9. 当該学校が厚生労働大臣の指定を受けたものであるか否かに関わらず、受験資格を付与する。
- ※10. 職業能力開発促進法第92条に規定する職業訓練又は指導員訓練に準ずる訓練の修了者においても、修了した職業訓練又は指導員訓練の訓練課程に応じ、受験資格を付与する。

技能検定職種に関する大学・高等学校等の学科

※受検資格については、当協会では審査しますのでお問い合わせください。

検定職種	検定職種に関連する学科	検定職種	検定職種に関連する学科
造 園	造園科	厨 房 設 備 施 工	設備工業科
さ く 井	土木科、地学科	型 枠 施 工	建築科、土木科
機 械 加 工	機械科	鉄 筋 施 工	建築科、土木科
ロ ー プ 加 工	金属科	コンクリート圧送施工	建築科、土木科
機 械 検 査	機械科	防 水 施 工	建築科
電子機器組立て	電子科、電気科	樹脂接着剤注入施工	建築科
シーケンス制御	電子科、電気科	カーテンウォール施工	建築科
自動販売機調整	電子科、電気科	自 動 ド ア 施 工	機械科、電子科、電気科、建築科
農業機械整備	機械科	バルコニー施工	建築科
冷凍空調和機器施工	設備科	ガ ラ ス 施 工	建築科
和 裁	被服科、服飾科、和裁科	電 気 製 図	電気科
家 具 製 作	工芸科	塗 装	建築科、工芸科、塗装科
パ ン 製 造	菓子科、製パン科	広告美術仕上げ	工芸科、デザイン科
菓 子 製 造	菓子科、製菓科	写 真	写真科
建 築 大 工	建築科、大工科	フ ラ ワ ー 装 飾	園芸科、フラワーデザイン科、 フラワービジネス科
か わ ら ぶ き	建築科		
配 管	機械科、造船科、建築科		

7. 試験の免除

技能検定試験について下記のとおり、学科試験または実技試験の免除を受けることができます。

※ 学科試験又は実技試験の免除を受けようとする場合は、その証明書の写し（コピー等でも可）を必ず添付してください。

① 技能検定関係（同一の検定職種に限る。）

対 象 者		技能検定試験の免除の範囲					備 考
		特 級	1 級	2 級	3 級	単一等級	
特 級	実技試験のみ合格	実技の全部	—	—	—	—	※1
	学科試験のみ合格	学科の全部	—	—	—	—	※1
1 級	技能検定合格	—	学科の全部			—	
	実技試験のみ合格	—	実技の全部			—	※2
	学科試験のみ合格	—	学科の全部			—	※2
2 級	技能検定合格	—	—	学科の全部		—	
	実技試験のみ合格	—	—	実技の全部		—	※2
	学科試験のみ合格	—	—	学科の全部		—	※2
3 級	技能検定合格	—	—	—	学科の全部	—	
	実技試験のみ合格	—	—	—	実技の全部	—	※2
	学科試験のみ合格	—	—	—	学科の全部	—	※2
単一等級	技能検定合格	—	—	—	—	学科の全部	
	実技試験のみ合格	—	—	—	—	実技の全部	※2
	学科試験のみ合格	—	—	—	—	学科の全部	※2

※1：実技試験又は学科試験に合格した日から5年間（最終年にあつては年度終わりまで）有効。

※2：選択科目のある検定職種の場合には、同一の選択科目に限る。

② 職業能力開発行政関係（検定職種に関する訓練科又は免許職種に限る。）

対 象 者	技能検定試験の免除の範囲					備考
	特級	1級	2級	3級	単一等級	
指導員試験合格又は指導員免許取得	—	学科の全部			学科の全部	
応用課程又は特定応用課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後実務経験年数	5年	学科の全部			学科の全部
		2年	—	学科の全部		学科の全部
	—	—	学科の全部		学科の全部	
専門課程又は特定専門課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後実務経験年数	4年	—	学科の全部		学科の全部
		1年	—	—	学科の全部	学科の全部
	—	—	学科の全部		—	
普通課程の普通職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後2年(2800h以上なら1年)の実務経験	—	—	学科の全部		学科の全部
		—	—	学科の全部		—
短期課程の普通職業訓練について修了時試験合格かつ修了	1級技能士コース	—	学科の全部			—
	2級技能士コース	—	—	学科の全部		—
	単一等級技能士コース	—	—	—	—	学科の全部
技能五輪全国大会における技能証	—	実技の全部	—	—	実技の全部	
技能五輪地方大会における技能証	—	—	実技の全部		—	
全国障害者技能競技大会	実技部門の技能証	—	—	実技の全部		—
	学科部門の技能証	—	—	学科の全部		—

③ 他法令等関係

対 象 者	技能検定試験の免除の範囲					備考
	特級	1級	2級	3級	単一等級	
製菓衛生師法による製菓衛生師試験に合格した者	—	菓子製造職種に係る学科試験のうち食品一般及び菓子一般		—	—	
建築士法による1級建築士試験若しくは2級建築士試験に合格した者又は1級建築士若しくは2級建築士の免許を受けた者	—	建築大工職種及びブロック建築職種に係る学科試験の全部		—	枠組壁建築職種に係る学科試験の全部	
建築士法による木造建築士試験に合格した者又は木造建築士の免許を受けた者	—	建築大工職種に係る学科試験の全部		—	枠組壁建築職種に係る学科試験の全部	
東京商工会議所が行う和裁に関する技能検定	1級の技能検定	—	和裁職種に係る実技試験の全部		—	—
	2級の技能検定	—	—	和裁職種に係る実技試験の全部	—	—

8. 公共職業能力開発施設

施設名	所 在	電 話 番 号
浦添職業能力開発校	浦添市大平 531	(098) 878 - 5627
具志川職業能力開発校	うるま市兼箇段 1945	(098) 973 - 5954
沖縄職業能力開発促進センター	北谷町字吉原 728 - 6	(098) 936 - 1755
沖縄職業能力開発大学校	沖縄市池原 2994 - 2	(098) 934 - 6282

令和6年度（後期）技能検定 実技試験問題の概要

内容等につきましては、今後、一部変更される場合もあります。

なお、試験時間について、「試験時間 ○時間○分」と記載されている場合は、試験開始から終了までの作業可能な時間を表しています。一方、「標準時間 ○時間○分 打切り時間 ○時間○分」と記載されている場合は、打切り時間まで作業可能ですが、標準時間を超過した時間数に応じて減点されます。

また、**免許又は技能講習**のマークがあるものは、試験当日、労働安全衛生法第61条第1項又は道路交通法第84条に基づく資格証等（例：ガス溶接作業主任者免許証、ガス溶接技能講習修了証、自動車運転免許証）を携帯していなければ、原則として試験を受検することができない他、**特別教育**のマークがあるものは、試験当日、労働安全衛生法第59条第3項に基づく安全又は衛生のための特別の教育を修了した証明書等の原本若しくは写しを提示するか又は特別の教育と同等の知識及び技能を有していることを別途指定する様式により申告していただきます。

[特 級]

以下の25職種について、次に掲げる計画立案等作業試験を行う。
計画立案等作業試験は、工程管理、作業管理、品質管理、原価管理、安全衛生管理、作業指導及び設備管理について行う。

試験時間 3時間

機械加工
工場板金
機械検査
電子機器組立て
電気機器組立て
自動販売機調整
建設機械整備
婦人子供服製造
パン製造

[1・2級]

さく井（ロータリー式さく井工事作業）

1級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 判断等試験は、泥水の比重等の測定、地層の鑑定及びコンダクタの管尻の止め位置の判定、泥水及び充てん砂利の選定について行う。

試験時間 24分

(2) 計画立案等作業試験は、掘さく地質、使用機器の判定、揚水試験等について行う。

試験時間 1時間30分

2級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 判断等試験は、泥水の比重等の測定、地層の鑑定及びコンダクタの管尻の止め位置の判定、泥水及び充てん砂利の選定について行う。

試験時間 30分

(2) 計画立案等作業試験は、掘さく地質、使用機器の判定、揚水試験等について行う。

試験時間 1時間30分

機械検査（機械検査作業）

1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験

①外側マイクロメータ、ノギス、ハイトゲージ及びシリンダゲージを用いた部品の寸法測定（26箇所）を行う。

試験時間 13分

②歯厚マイクロメータを用いた歯車のまたぎ歯厚測定を行う。

試験時間 5分

③三針法によるねじプラグゲージの有効径測定を行う。

試験時間 3分

④外側マイクロメータの性能判定（ブロックゲージによる指示誤差（器差）及び平行度測定）を行う。

試験時間 8分

(2) 計画立案等作業試験は、高度な精密測定の際の段取り方法、

測定方法及び計算式について記述式等で行う問題と品質管理の問題により行う。

試験時間 2時間

2級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験

①外側マイクロメータ、ノギス、ハイトゲージ及びシリンダゲージを用いた部品の寸法測定（21箇所）を行う。

試験時間 11分

②歯厚マイクロメータを用いた歯車のまたぎ歯厚測定を行う。

試験時間 5分

③三針法によるねじプラグゲージの有効径測定を行う。

試験時間 3分

④外側マイクロメータの指示誤差（器差）測定（ブロックゲージ使用）を行う。

試験時間 6分

(2) 計画立案等作業試験は、精密測定の際の段取り方法、測定方法及び計算式について記述式等で行う問題と品質管理の問題により行う。

試験時間 1時間45分

シーケンス制御（シーケンス制御作業）

1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、指示された仕様に基づいて配線作業を行い、回路を完成させた後、プログラマブルコントローラ（PLC）にプログラムを入力し作動させる。

標準時間 2時間10分 打切り時間 2時間30分

(2) 計画立案等作業試験は、プログラマブルコントローラ（PLC）のプログラミングとシステム設計に関することについて行う。

試験時間 1時間

2級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、指示された仕様に基づいて配線作業を行い、回路を完成させた後、プログラマブルコントローラ（PLC）にプログラムを入力し作動させる。

標準時間 2時間 打切り時間 2時間20分

(2) 計画立案等作業試験は、プログラマブルコントローラ（PLC）のプログラミングとシステム設計に関することについて行う。

試験時間 1時間

自動販売機調整（自動販売機調整作業）

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) キャビネット部、搬出装置部及び制御装置部（部品をサブ基板に組み込む。）を組み立て、自動販売機が正しく動作するように調整する。

(2) 当日配付される「設定データ一覧」のデータを入力する。

(3) 検査成績表の作成を行う。

標準時間 1時間55分 打切り時間 2時間10分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) キャビネット部、搬出装置部及び制御装置部を組み立て、自

動販売機が正しく動作するように調整する。

(2) 当日配付される「設定データ一覧」のデータを入力する。

(3) 検査成績表の作成を行う。

標準時間 1時間55分 打切り時間 2時間10分

農業機械整備（農業機械整備作業）

1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、電気回路の不良箇所の判定、トラクタの不良箇所の整備、電気回路の配線、傾斜検出センサによる出力電圧の測定、トラクタのバッテリー電圧・充電電圧の測定及びトラクタの点検について行う。

試験時間 50分

(2) 計画立案等作業試験は、トラクタ、コンバイン、乾燥機等に関し、予防・保守整備、工数見積り及び溶接等の基礎技能について行う。また、乾燥機及びコンバインに関し、故障箇所の発見、故障箇所の整備、点検・調整及び機能の確認について行う。

試験時間 1時間

2級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、電気回路の不良箇所の判定、電磁バルブの整備、電気回路の配線、インジェクションノズルの噴射圧力の調整、可変抵抗器の回転角度による抵抗測定、導線の導通テスト及び抵抗測定、トラクタの点検について行う。

試験時間 1時間5分

(2) 計画立案等作業試験は、トラクタ、コンバイン、乾燥機等に関し、予防・保守整備及び溶接等の基礎技能について行う。また、乾燥機及びコンバインに関し、故障箇所の発見、故障箇所の整備、点検・調整及び機能の確認について行う。

試験時間 1時間

冷凍空気調和機器施工（冷凍空気調和機器施工作業）

免許又は技能講習

1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、銅管及び継手を使用して、フレア加工、曲げ加工、ろう付け等により立体的な冷凍空調設備の配管作業及び気密試験を行う。

標準時間 1時間30分 打切り時間 2時間

(2) 計画立案等作業試験は、冷凍空気調和機器の機能、構造及び故障の発見等について行う。

試験時間 1時間30分

2級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、銅管及び継手を使用して、フレア加工、曲げ加工、ろう付け等により平面的な冷凍空調設備の配管作業及び気密試験を行う。

標準時間 1時間30分 打切り時間 2時間

(2) 計画立案等作業試験は、冷凍空気調和機器の機能、構造及び故障の発見等について行う。

試験時間 1時間30分

(注) 製作等作業試験については、1、2級とも、労働安全衛生法に基づくガス溶接作業主任者免許証又はガス溶接技能講習修了証その他資格を証する書面の携帯を要する。

和裁（和服製作作業）

1級 次に示す作業1（女子用付下げあわせ長着の縫製）及び作業2（部分縫い）を行う。

作業1 ア 表地は、正絹のちりめん又はりんずの付下げ（訪問着も可）とし、上前身ごろと衤に模様合わせ（ばかし模様のみは除く）のあるものとする。

イ 裏地は、正絹とする。

ウ 事前に縫い上げて持参するものは、次のとおりとする。ただし、手縫いで行う。

右袖（しつけ含む）と表裏の素縫い（表裏のえり付けと共えり掛け（しつけ含む）を含む。）まで。

（胴裏大巾の場合、背縫いは自由とする。通し裏は、使用できない。）

エ 試験場で行うものは、次のとおりとする。

左袖と裾合わせからたたみ上げまで。

作業2 部分縫いは、表地（検印のあるもの）に色物のしんもす、裏地（検印のあるもの）に白のしんもすを用いて、都えりの上前を縫製する。

試験時間 6時間

2級 女子用あわせ長着の縫製を行う。

ア 表地は、正絹のちりめん、羽二重又はりんず（袖又はこれに類似したものを除く）とする。

イ 裏地は、正絹とする。

ウ 事前に縫い上げて持参するものは、次のとおりとする。ただし、手縫いで行う。

両袖（しつけ含む）と表裏の素縫い（表裏のえり付けと共えり掛け（しつけ含む）を含む。）まで。

（胴裏大巾の場合、背縫いは自由とする。通し裏は、使用できない。）

エ 試験場で行うものは、次のとおりとする。

裾合わせからたたみ上げまで。

試験時間 4時間30分

パン製造（パン製造作業）

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

指定配合で、水の配合割合を各自決定したうえで、各材料の使用量を算出する。各材料の計量を行った後、直捏（じかごね）生地法（ストレート法）によってミキシング、発酵及び焼成を行い、山型（イギリス）食パンを指定の型を用いて4本作る。

発酵時間中には、強力粉及び中力粉の2種類の小麦粉のうちから強力粉の選定を行う。

標準時間 4時間40分 打切り時間 5時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

支給した材料に加え、計量したイーストと水で生地を作製し、直捏（じかごね）生地法（ストレート法）によってミキシング、発酵及び焼成を行い、山型（イギリス）食パンを指定の型を用いて3本作る。

発酵時間中には、強力粉及び中力粉の2種類の小麦粉のうちから強力粉の選定を行う。

標準時間 3時間40分 打切り時間 4時間

菓子製造（洋菓子製造作業）

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

作業1 2種類のボンボンショコラ（トリュフ、モンブラン）を製造する。

作業2 デコレーションケーキの仕上げをする。

標準時間 3時間30分 打切り時間 3時間45分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

作業1 ビスキュイ ア ラ キュイエールを作り、3つの形状に絞る。

作業2 アングリーズ式バタークリームを作り、5つの形状に絞る。

作業3 デコレーションケーキの仕上げをする。

標準時間 2時間15分 打切り時間 2時間30分

菓子製造（和菓子製造作業）

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

作業1 織部模様の薯蕷（じょうよ）饅頭（まんじゅう）5個を製造する。

作業2 練り切り製品（はさみ菊）1個を仕上げる。

作業3 羊かんの紋様埋め込み加工・餡（あん）すり込み加工及び扇形羊かんの包丁加工仕上げをする。

標準時間 3時間 打切り時間 3時間30分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

作業1 小麦饅頭（まんじゅう）5個を製造する。

作業2 練り切り製品（斜めへら返し切り菊）4個を仕上げる。

作業3 だら焼きの皮10枚を製造する。

標準時間 1時間30分 打ち切り時間 1時間45分

建築大工（大工工事作業）

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

隅木小屋組の平面図、隅木小屋組のひよどり栓さし隅木及び配付たる木の現寸展開図を作成し、木ごしらえ及び墨付けをした後、加工組立てを行う。

標準時間 4時間50分 打ち切り時間 5時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

屋根筋かいを用いた小屋組の平面図、振たる木、屋根筋かいの現寸展開図及び基本図を作成し、木ごしらえ及び墨付けをした後、加工組立てを行う。

標準時間 3時間30分 打ち切り時間 3時間45分

かわらぶき（かわらぶき作業）

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

屋根下地に、引掛け葺きにより瓦葺き作業を行う。

なお、軒先には、一文字軒瓦を使用する。

標準時間 4時間 打ち切り時間 4時間30分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

屋根下地に、引掛け葺きにより瓦葺き作業を行う。

なお、軒先には、万十軒瓦を使用する。

標準時間 4時間 打ち切り時間 4時間30分

配管（建築配管作業）

1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、給水配管図に従い、エルボ、T（チーズ）等の管継手を使用して配管用炭素鋼管、水道用硬質ポリ塩化ビニル管及び銅管の組立てを行う。

標準時間 3時間30分 打ち切り時間 3時間50分

(2) 計画立案等作業試験は、配管図から材料を拾い出して、材料表を作成する。

試験時間 2時間

2級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、給水配管図に従い、エルボ、T（チーズ）等の管継手を使用して配管用炭素鋼管、水道用硬質ポリ塩化ビニル管及び銅管の組立てを行う。

標準時間 2時間30分 打ち切り時間 2時間50分

(2) 計画立案等作業試験は、配管図から材料を拾い出して、材料表を作成する。

試験時間 2時間

厨房設備施工（厨房設備施工作業）

1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、ガステーブル、作業台及びシンクの据付け、LPガス用2重ガスこんろの調整並びに模擬厨房用電気機器の組立ての作業を行う。

標準時間 1時間30分 打ち切り時間 1時間45分

(2) 計画立案等作業試験は、厨房設備の故障の診断、機器平面図による使用機器及び寸法の判定等について行う。

試験時間 1時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

ガステーブル及び作業台の据付け、LPガス用2重ガスこんろの調整並びに模擬厨房用電気機器の組立ての作業を行う。

標準時間 1時間20分 打ち切り時間 1時間35分

型枠施工（型枠工事作業）

1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、型起こし台（合板パネル）上に、基礎型枠の下ごしらえ及び組立てを行う。

標準時間 4時間40分 打ち切り時間 5時間

(2) 計画立案等作業試験は、躯体図及び仕様等に従い、型枠加工図（下ごしらえ図）に必要な寸法、パイプサポートの位置等を

記入する。

試験時間 2時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

型起こし台（合板パネル）上に、基礎型枠の下ごしらえ及び組立てを行う。

標準時間 4時間 打ち切り時間 4時間20分

鉄筋施工（鉄筋施工図作成作業）

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

2階建て鉄筋コンクリート造の建築物の基礎伏図、はり・床伏図、各部断面リスト等に基づき、作図例に従って、柱、大ばり及び小ばりの鉄筋施工図並びに加工絵符（えふ）の作成について行う。

試験時間 3時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

2階建て鉄筋コンクリート造の建築物のはり・床伏図、断面リスト等に基づき、作図例に従って、スラブの鉄筋施工図及び加工絵符（えふ）の作成について行う。

試験時間 2時間30分

鉄筋施工（鉄筋組立て作業）

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

曲げ加工した鉄筋を使用し、図面及び仕様に従い、基礎、柱及びはりの取合部の鉄筋の組立てを行う。

標準時間 1時間40分 打ち切り時間 2時間10分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

曲げ加工した鉄筋を使用し、図面及び仕様に従い、基礎、柱及びはりの取合部の鉄筋の組立てを行う。

標準時間 1時間20分 打ち切り時間 1時間40分

コンクリート圧送施工（コンクリート圧送工事作業）

1級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 判断等試験は、写真、イラスト等を利用して、コンクリート圧送に使用する器具の名称及び用途、ブーム付きコンクリートポンプ車の操作、フレッシュコンクリートの試験及び検査等について行う。

試験時間 50分

(2) 計画立案等作業試験は、コンクリートポンプの性能と圧送計画、コンクリートの圧送条件・計画、コンクリートの品質、配管計画及び作業等について行う。

試験時間 2時間

2級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 判断等試験は、写真、イラスト等を利用して、コンクリート圧送に使用する器具の名称及び用途、ブーム付きコンクリートポンプ車の操作、フレッシュコンクリートの試験及び検査等について行う。

試験時間 50分

(2) 計画立案等作業試験は、コンクリートの性質、スクイズ式コンクリートポンプの構造、コンクリートポンプ車の点検・検査、コンクリートの圧送条件・計画等について行う。

試験時間 2時間

防水施工（アスファルト防水工事作業）

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験台の平場、立上がり及び貫通配管回りの各部にアスファルト防水工事作業を行う。

標準時間 1時間50分 打ち切り時間 2時間20分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験台の平場及び立上がりの各部にアスファルト防水工事作業を行う。

標準時間 1時間50分 打ち切り時間 2時間10分

防水施工（改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業）

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験台の平場、立上がり及び貫通配管回りの各部に改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業を行う。

標準時間 2時間 打ち切り時間 2時間30分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験台の平場及び立上がりの各部に改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業を行う。

標準時間 2時間 打ち切り時間 2時間30分

樹脂接着剤注入施工（樹脂接着剤注入工事作業）

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) 建築物外壁を想定した試験架台に、浮き部の穿孔（せんこう）及びエポキシ樹脂の注入作業、ひび割れ部の自動式低圧注入作業、ひび割れ部のUカットシール材充填作業並びに欠損部の補修作業を行う。

標準時間 1時間40分 打ち切り時間 2時間

(2) 建築物外壁を想定した試験架台のタイル浮き調査（打診検査）を行う。

標準時間 3分 打ち切り時間 5分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

建築物外壁を想定した試験架台に、浮き部の穿孔（せんこう）及びエポキシ樹脂の注入作業、ひび割れ部の自動式低圧注入作業並びにひび割れ部のUカットシール材充填作業を行う。

標準時間 1時間10分 打ち切り時間 1時間30分

カーテンウォール施工（金属製カーテンウォール工事作業）

1級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 判断等試験は、写真、図面、実物材料等により、ファスナー取付けの判定、吊込み方法等の判定、カーテンウォール断面の判定、あと施工アンカーの判定、先付けアンカー納まりの判定、各部納まりの判定、取付け墨の判定等について行う。

試験時間 27分

(2) 計画立案等作業試験は、図面によりカーテンウォールの施工手順、施工方法、人員計画等について行う。

試験時間 2時間

2級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 判断等試験は、写真、図面、実物材料等により、ファスナー取付けの判定、カーテンウォール断面の判定、あと施工アンカーの判定、先付けアンカー納まりの判定、各部納まりの判定、吊込み方法等の判定等について行う。

試験時間 18分

(2) 計画立案等作業試験は、図面によりカーテンウォールの施工手順、施工方法、人員計画等について行う。

試験時間 2時間

自動ドア施工（自動ドア施工作業）

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) 試験用架台に設置されている自動ドア装置を取り外し、指示図書に示された分解範囲に分解し、再度組立て、調整を行う。

標準時間 1時間30分 打ち切り時間 1時間45分

(2) 支給された材料を使用し、指示図書に従い、加工し、部品の組立て・配線をして、電気回路を構成し、作動の確認を行う。

標準時間 2時間 打ち切り時間 2時間20分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) 試験用架台に設置されている自動ドア装置を取り外し、指示図書に示された分解範囲に分解し、再度組立て、調整を行う。

標準時間 1時間30分 打ち切り時間 1時間45分

(2) 支給された材料を使用し、指示図書に従い、加工し、部品の組立てを行う。

標準時間 1時間 打ち切り時間 1時間10分

ガラス施工（ガラス工事作業）

1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、与えられた試験台、図面等に基づいて、

アルミサッシの組立て・取付け作業、板ガラスの切断・加工作業、板ガラスの方立法・弾性シーリング工法・グレイジングガスケット工法による板ガラスの取付け作業、建築窓ガラス用フィルムの貼付け作業、鏡を想定したガラスの原寸図の製図・切断・加工・貼付け作業を行う。

標準時間 2時間50分 打ち切り時間 3時間10分

(2) 計画立案等作業試験は、立面図や建具詳細図等に基づき、ガラスの適正な寸法とガラス工事に必要な費用の算出等について行う。

試験時間 1時間45分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

与えられた試験台、図面等に基づいて、アルミサッシの組立て・取付け作業、板ガラスの切断・加工作業、板ガラスの方立法・弾性シーリング工法・グレイジングガスケット工法による板ガラスの取付け作業、建築窓ガラス用フィルムの貼付け作業を行う。

標準時間 2時間20分 打ち切り時間 2時間40分

電気製図（配電盤・制御盤製図作業）

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) 高圧受電設備の部品表を完成し、動力変圧器二次側の短絡電流値を求め、整定表及び過電流保護協調曲線、高圧・低圧回路の主回路概略単線接続図を作成する。

(2) 非常用発電設備（高圧用）及びその負荷となる電動機（高圧用）を制御する展開接続図を作成する。

試験時間 5時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) 高圧・フィード回路を収納する閉鎖配電盤の扉正面図を作成する。

(2) 2台の既設ポンプ用三相かご形誘導電動機のうち、1台を省エネのためインバータ装置付きに改造した場合の展開接続図をCWD方式で作成する。

試験時間 5時間

塗装（鋼橋塗装作業）

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) 電動工具及び手工具による旧塗膜除去作業

(2) 塗料の調合作業

(3) 旧塗膜を除去した面の塗装作業

(4) 塗膜厚測定作業

試験時間 1時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) 電動工具及び手工具による旧塗膜除去作業

(2) 塗料の調合作業

(3) 旧塗膜を除去した面の塗装作業

試験時間 50分

広告美術仕上げ（広告面粘着シート仕上げ作業）

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

与えられたアルミニウム複合板(1800mm×450mm×3mm)の光沢面に、仕様及び割付け図に基づき、課題（現代的なデザインのもの）を製作する。

試験時間 5時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

与えられたアルミニウム複合板(1800mm×450mm×3mm)の光沢面に、仕様及び割付け図に基づき、課題（現代的なデザインのもの）を製作する。

試験時間 4時間

[単一等級]

バルコニー施工（金属製バルコニー工事作業）

単一等級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 判断等試験は、図面、実物材料の写真等により、基礎材料の選定、取付け部材・部品の選定、バルコニーに関連する施工手順に対応する施工写真と作業内容の判定等について行う。

試験時間 36分

(2) 計画立案等作業試験は、バルコニー部材の確認、取付け寸法の算定、基礎材料の積算等について行う。

試験時間 1時間20分

[3 級]

造園（造園工事作業）

3級 次に掲げる製作等作業試験及び判断等試験を行う。

(1) 製作等作業試験

指定された区画内に竹垣製作、縁石敷設及び敷石敷設、植栽の作業を行う。

標準時間 2時間 打ち切り時間 2時間30分

(2) 判断等試験

樹木の枝葉の部分を見て、その樹種名を判定する。

試験時間 5分

機械加工（普通旋盤作業）

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

普通旋盤（センチ間の最大距離が500～1500mm程度のもの）を使用し、φ60×115mm程度のS45Cの材料1個及びφ60×55mm（φ25の穴のあいたもの）程度のS45Cの材料1個に、内外径削り、テーパ削り等の切削加工を行い、はめ合わせのできる部品を2個製作する。

なお、使用するバイトの品種は、超硬、ハイス、その他のものでもよい。

標準時間 2時間 打ち切り時間 2時間30分

機械検査（機械検査作業）

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

作業1 外側マイクロメータ、ノギス及びシリンダゲージを用いた部品の寸法測定（16箇所）を行う。

試験時間 16分

作業2 三針法によるねじプラグゲージの有効径を測定する。

試験時間 8分

作業3 外側マイクロメータの指示誤差（器差）測定（ブロックゲージ使用）を行う。

試験時間 10分

電子機器組立て（電子機器組立て作業）

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

シャーシ、専用プリント配線板、IC、トランジスタ等の部品を用い、光検出器の組立てを行う。

標準時間 1時間30分 打ち切り時間 2時間

シーケンス制御（シーケンス制御作業）

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

指示された仕様に基づいて配線作業を行い、回路を完成させた後、プログラマブルコントローラ（PLC）にプログラムを入力し

作動させる。

標準時間 1時間35分 打ち切り時間 1時間55分

冷凍空気調和機器施工（冷凍空気調和機器施工作業）

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

銅管及び継手を使用して、フレア加工、曲げ加工等により冷凍空調設備の配管作業を行う。

標準時間 1時間30分 打ち切り時間 2時間

和裁（和服製作作業）

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

表地は自由、芯地は自由（胴裏の付くものは、裏地自由）とし、身ごろ・たてえり（下えり）付けをし、右そでを事前に縫い上げたもの（えり先布を付ける場合は、事前に付けておく）を持参し、試験場において、えり付け、まとめ等を行い、女子用そで無双あわせ長じゅばん又は胴抜き長じゅばんを仕立てる。

標準時間 3時間 打ち切り時間 3時間30分

家具製作（家具手加工作業）

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

製作図に基づき、手工具を使用して各種仕口作業を行い、わく状の課題を製作する。

標準時間 2時間30分 打ち切り時間 3時間

建築大工（大工工事作業）

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

仕様に従い、柱、桁、はり、棟木、隅木及び平たる木の加工組立てを行い、寄棟小屋組の一部を製作する。

標準時間 2時間45分 打ち切り時間 3時間

配管（建築配管作業）

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

給水配管図に従い、エルボ、T（チーズ）等の管継手を使用して配管用炭素鋼鋼管及び水道用硬質ポリ塩化ビニル管の組立てを行う。

(1) 作業1（配管用炭素鋼鋼管の切断・ねじ切り加工作業）

配管用炭素鋼鋼管の切断・ねじ切り加工作業を行う。

標準時間 15分 打ち切り時間 20分

(2) 作業2（配管用炭素鋼鋼管及び水道用硬質ポリ塩化ビニル管の組立作業等）

エルボ、T（チーズ）等の管継手を使用して配管用炭素鋼鋼管及び水道用硬質ポリ塩化ビニル管の組立てを行う。

標準時間 1時間45分 打ち切り時間 2時間

写真（肖像写真デジタル作業）

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

作業1 肖像写真制作

モデル（背広姿の男性）を、デジタルカメラで撮影し、画像の選択及び画像処理を行い、カラーの証明用写真を制作する。

試験時間 40分

作業2 画像修復

支給される画像データを修復する。

試験時間 15分

第63回 技能五輪予選大会 競技課題の概要

1 「電気溶接」：板厚 6.0mm 及び 9.0mm の SM41 の材料をアーク溶接し、箱形状の水圧容器に組み上げる。

競技時間：4時間

2 「電 工」：概設の木製板（立面）上に配線工事（金属管（19mm）工事、合成樹脂管（16mm）工事及び平型ビニル外装ケーブル工事）を行う。

競技時間：6時間

3 「西洋料理」：(1) 指定食材を用いて前菜（菜食主義料理：ベジタリアンメニュー）をつくる。

なお、卵・乳製品使用可とする。

競技時間：50分

(2) 若鶏を使用し、2種の料理法を用いて一皿に飾り付けた肉料理をつくる。

競技時間：50分

(3) 指定食材を用いてデザートをつくる。

競技時間：40分

技能検定受検申請書

該当する番号を○で囲んでください。

該当する番号を○で囲んでください。

←こちらの部分は、確実にご記入ください。

01	1級	04	特級
02	2級	05	五輪
06	3級	03	単一等級

01	A甲	実技・学科とも受検
02	A乙	学科のみ受検 (実技免除でない)
03	A丙	実技のみ受検 (学科免除でない)
04	B	学科のみ受検 (実技免除)
05	C	実技のみ受検 (学科免除)
06	D	実技・学科とも免除
00	五輪	五輪のみ参加

沖縄県知事 殿 令和 年 月 日

申請の際は本人確認書類の添付が必須となっています。必ず裏面へ貼り付けしてください。

職種名				職種番号		受検番号	※
作業名				作業番号			
ふりがな				生年月日	昭和 年 月 日	性別	
氏名				平成 (歳)		男 女	
現住所	〒 (アパート名・部屋番号は詳しく記入)			電話	- -		
				携帯	- -		
受検資格	学歴	学校名	学科・課程	住所	在学期間		
					年 月 ~ 年 月	在学中 中退・卒業	
	訓練歴	訓練施設名	訓練科	住所	在学期間		
					年 月 ~ 年 月	訓練中 修了	
職歴 (※検定職種と関係のあるもの)	事業所名	地位職名	住所	在職期間	職務内容		
				年 月 ~ 現在まで			
				勤務年数(年 ヶ月)			
				年 月 ~ 年 月			
				勤務年数(年 ヶ月)			
			年 月 ~ 年 月				
			勤務年数(年 ヶ月)				
			年 月 ~ 年 月				
			勤務年数(年 ヶ月)				
合下格位状等況級	該当する番号を○で囲んでください。 1.特級受検 (1級技能検定合格者) 2.1級受検 (2・3級技能検定合格者) 3.2級受検 (3級技能検定合格者)			作業名	合格年月日	受検資格判定	※
	資格等の名称 (該当する番号を○で囲む)				第 号		
試験の免除	実技免除	1. 実技のみ合格 6. 技能証 7. 検定委員歴 9. その他 (科目名)		第 号	年 月 日	免除資格判定	実技 ※
	学科免除	1. 学科のみ合格 2. 技能検定合格 3. 技能照査 4. 指導員免許 5. 向上・通信訓練 9. その他 (科目名)		第 号	年 月 日		学科 ※

●技能検定に関する講習会について (無記入の場合はすべて「希望しない」とみなします)

各種団体等が技能検定に関する講習会を開催する際の案内送付を希望されますか。 希望する場合、各種団体へ氏名等の個人情報を提供することになります。 ※職種によっては、開催されない場合もあります。	希望する ・ 希望しない
---	--------------

必ずボールペンで記入してください。

振込金受取書のコピーを提出してください。

※手数料	実技試験	学科試験	納入方法
			現金・振込
	領収書番号	No.	支払日

(学科写真票)

※受検番号					
等級	特級	1級	2級	3級	単一 五輪
職種名					
作業名					
ふりがな					
氏名					
生年月日	昭和 平成	年	月	日	(歳)
現住所	(アパート名・部屋番号も記入) 〒				
携帯	- -				
勤務先 または学校名	(学年)				
住所	〒				
TEL	- -				
判受検資格	※		実技		
	免除判定		※		

学科出欠確認
※
出欠

令和 年 月に撮影
写真
申請前6ヶ月以内に撮影した、正面脱帽半身像のもの (縦4cm×横3cm)

写真の裏面に等級、作業名、氏名、を記入してください。

(実技写真票)

※受検番号					
等級	特級	1級	2級	3級	単一 五輪
職種名					
作業名					
ふりがな					
氏名					
生年月日	昭和 平成	年	月	日	(歳)
現住所	(アパート名・部屋番号も記入) 〒				
携帯	- -				
勤務先 または学校名	(学年)				
住所	〒				
TEL	- -				
判受検資格	※		学科		
	免除判定		※		

※
製作等作業
出欠
判断
出欠
計画立案
出欠

令和 年 月に撮影
写真
申請前6ヶ月以内に撮影した、正面脱帽半身像のもの (縦4cm×横3cm)

写真の裏面に等級、作業名、氏名、を記入してください。

のりしろ

氏名、住所、生年月日の3点が確認できる本人確認書類の写しを貼り付けて下さい。

以下のいずれかの書類の写し等を添付してください。

- ① 運転免許証
- ② 個人番号カード(個人番号が記載されている箇所は黒塗りすること)
その他の日本の官公庁が発行した身分証明書 (氏名、住所、生年月日が確認できるものに限る。)
- ③ 特別永住者証明書、在留カード
- ④ 健康保険被保険者証 (氏名、住所、生年月日が確認できるものに限る。)
- ⑤ 生徒手帳、学生証(氏名及び生年月日が確認できるものに限る。)
- ⑥ 外国政府が発行した旅券(写真欄及び日本国籍欄)

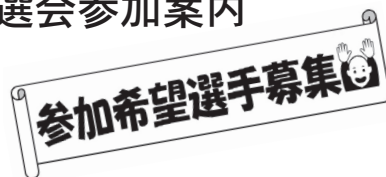
受検番号	氏名
技能士番号	※
合格年月日	※
合格証書 交付番号	※
合格証書 再交付	年月日 ※
	番号 ※
	理由 ※
合格取消し	年月日 ※
	理由 ※
備考	※

記入上の注意

- 1 ※印の欄は、記入しないこと。
- 2 記入には、すべてボールペンを用い、文字はかい書で、数字は算用数字を用いる。
特に氏名は略字や俗字を用いなくて、正確に記入すること。
- 3 検定職種及び選択作業の欄には、正確に記入し、職種番号、作業番号も必ず記入すること。
- 4 学歴、訓練歴及び職歴の欄には、受検資格の基礎となるこれらの経歴を最近のものから順に記入すること。
- 5 職歴の欄の職務内容の欄には、**従事していた作業をできるだけ具体的に記入すること。**
- 6 技能検定合格状況の欄には、特級、1級又は2級の技能検定の受検者のうち、既に技能検定合格している者が記入することとし、合格した年月日を記入すること。なお、特級の技能検定の受検者は、1級の技能検定合格証書の写しを必ず添付すること。
- 7 試験の免除の欄には、実技試験又は学科試験の全部または一部の免除を受けようとするとき、該当するものを○で囲み、試験の免除を受ける資格に関係ある試験、検定、免許等の名称及び合格し、又は免許等を受けた年月日を記入すること。
この場合、免許を受ける資格があることを証する書面を添付すること。
- 8 記入した事項に不正があったときは、合格を取り消す場合があること。

令和6年度（後期）技能五輪沖縄県予選会参加案内

技能五輪沖縄県予選会を下記のとおり開催いたします。



趣 旨

技能五輪全国大会とは、青年技能者の技能レベルの日本一を競う技能競技大会であって、その目的は、次代を担う青年技能者に努力目標を与えるとともに、大会開催地域の若年者に優れた技能を身近にふれる機会を提供するなど、技能の重要性、必要性をアピールし、技能尊重機運の醸成を図ることにおかれております。その全国大会の地方予選会を開催し、優秀な成績を収めた方を県代表として全国大会に推薦します。

なお、国際大会が開催される前の年の全国大会は、国際大会への派遣選手選考会をかねています。

1. 参加資格

出場資格は技能検定と異なり学歴、実務経験年数の制限はなく平成14年1月1日以降に生まれた者（23歳以下）であること。

2. 競技職種

競 技 職 種	競 技 職 種	競 技 職 種
冷凍空気調和機器施工	西洋料理	配 管
電気溶接	建築大工	電 工

3. 選抜の方法

技能五輪沖縄県予選会はその職種の2級技能検定実技試験の際、これと同じ問題によって選抜競技を行います。

ただし、西洋料理、電気溶接、電工については、中央職業能力開発協会の定めた課題によって競技を行います。

4. 申込方法及び参加手数料

技能五輪予選会のみでの参加と、2級技能検定の実技試験と兼ねて参加する、二通りの方法があります。受付期間や申込方法などは、技能検定試験と同じです。

技能検定受検申請書に必要事項を記入し、参加手数料と一緒に提出してください。

なお、2級技能検定試験の実技試験と兼ねて参加する場合、予選会の参加手数料を別途納付する必要はありません。

※ 技能五輪沖縄県予選会のみでの参加の場合は、課税対象です。

※ 技能五輪沖縄県予選会と技能検定2級の併願の場合は、非課税です。

※ 振込先については、4ページをご確認ください。

参加手数料全職種18,200円

5. 特 典

県大会で一定水準の成績を収めた者には当協会から技能証を交付し、その者に2級技能検定受検資格がでたときに申請によって、同一職種2級の実技試験の免除が受けられます。

6. 全国大会への参加

沖縄県予選会の職種ごとの成績優秀者を技能五輪全国大会に推薦します。

※全国大会の参加費等については、参加者負担となります。

※全国大会派遣に係る旅費については当協会の予算の範囲内で支給し、その範囲を超える分については、参加者負担となります。

技能検定試験問題集のご案内

申込日：令和 年 月 日

申込方法	下記の注文書によりお申込みください。(FAX可)
申込先	(一社) 沖縄県技能士会連合会 〒900-0036 那覇市西 3-14-1 TEL: 098-863-1116 FAX: 098-866-4964
支払方法	窓口、現金書留、銀行振込のいずれかでお支払いください。
振込先	沖縄銀行 県庁出張所 普通預金 口座番号: 1268030 受取人: 一般社団法人 沖縄県技能士会連合会
受渡方法	窓口にて直接受け渡し。郵送希望の方は宅配便の着払いにて発送。

1・2級 技能検定試験問題集 (実技・学科)

NO	収録内容	価格	冊数
10	農業機械整備 (H20-H22) *在庫限り	1,650円	
34	電子機器組立て (H24-H26)	1,980円	
39	建築板金(H26-28)*販売終了/在庫のみ	2,090円	
50	かわらぶき (H26-H28)	1,760円	
55	鉄工 (H27-H29)	2,200円	
61	配管(H28-H30)→82*販売終了/在庫のみ	1,870円	
63	造園 (H29-H31)	1,650円	
67	機械加工 (H29-H31)	3,740円	
68	熱絶縁施工 / 冷凍空調調和機器施工 (H29-R1)	2,420円	
69	建築大工 (H29-R1)	1,760円	
72	建設機械整備 (H30-H31)	1,870円	
73	防水施工 (H30-R1)	2,750円	
74	塗装 (H30-R1)	2,530円	
75	電気機器組立て (H30-R1)	2,310円	
77	型枠施工 (H30-R2)	1,870円	
78	鉄筋施工 (H30-R2)	1,870円	
79	機械検査 (H30-R2)	2,090円	
81	金属プレス加工 (H30-R03)	1,980円	
82	配管 (R01-R03)	1,870円	
83	建築板金 (R02-R03)	2,200円	
84	左官 (R02-R04)	1,760円	
85	熱絶縁施工 / 冷凍空調調和機器施工 (R02-R04)	2,420円	
86	建築大工 (R02-R04)	1,870円	
87	油圧装置調整 (R02-R04)	2,200円	
88	空気圧装置組立て (R02-R04)	2,090円	
90	造園 (R03-R05)	1,760円	
91	とび (R03-R05)	1,870円	
94	建設機械整備 (R03-R05)	2,200円	
95	塗装 (R03-R05)	2,970円	

建築配管 (三協法規) わかりやすい解説つき 技能検定問題と 演習 (学科編)	3,080円	
---	--------	--

建築配管 (三協法規) ここが実技のポイント 課題作成と材料 取り (実技編)	3,190円	
---	--------	--

1・2級 新版・技能検定学科試験問題解説集

NO	収録内容	価格	冊数
2	配管	3,300円	
3	塗装	3,300円	
4	型枠施工	1,650円	
5	鉄筋施工	2,200円	
8	冷凍空調調和機器施工 熱絶縁施工	2,750円	
11	機械検査	2,200円	
12	機械加工	3,300円	
13	造園	2,200円	
16	鉄工	3,300円	
17	建築板金	2,860円	
21	電子機器組立て	1,980円	
22	電気機器組立て	3,300円	
30	建具製作 *販売終了 / 在庫のみ	2,200円	
31	左官 / タイル張り	2,750円	
32	建築大工 / 畳製作	2,860円	
33	防水施工 (前期)	3,080円	
34	防水施工 (後期) 【在庫のみ】	3,520円	
35	とび / かわらぶき	2,750円	
36	サッシ施工 / ガラス施工	2,970円	
18集	建設機械整備	1,650円	

参考図書

収録内容	価格	部数
安全衛生	1,980円	
建築塗装法	1,980円	
木工塗装法	2,090円	
金属塗装法	1,980円	
塗料	2,860円	
木工製品設計	2,420円	
木造建築の基礎用語	1,430円	
金型工作法	2,420円	
金型工作法 (旧)	2,200円	
塗料 (旧)	2,640円	

◆前年度の実技・学科試験問題の公開及びコピーサービス(有料)を行っております。詳細はお問合せください。
◆テキストの在庫がない場合は注文になります。『注文→お支払い→発送→発送』となります。
また到着までには2週間前後かかるかと思っておりますのでご了承ください。

氏名(事業所名)		連絡先	
住所	〒		
支払方法	窓口支払・現金書留・銀行振込	受取方法	窓口受取・郵送(郵送代着払い)